

# たきた敏幸県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411



## 暫定施設問題を徹底追及

9月定例県議会で11度目の登壇。県の施策・方針を質問する滝田敏幸県議

企業庁長 新住宅市街地開発事業の平成25年度完了に向け、暫定的な土地利用の解消を図ることが喫緊の課題となっていることから、一部の暫定商業施設については、平成24年3月末までのテナント契約の解消を株式会社千葉ニュータウンセンターが求めているところ

葉ニユータウン 千葉議員  
企業庁長 千葉ニユータウン  
の土地分譲と今後の見通しはどうか。

**全体計画面積の約70%を分譲**

### たきた敏幸・PROFILE

#### □略歴□

- 昭和35年 印西町大森生まれ
- 大森小、印西中
- 県立我孫子高校
- 同志社大学卒業
- 印西市議初当選
- 印西市議再選
- 千葉県議初当選
- 千葉県議再選

#### □現職□

- 県議会 環境警察常任委員
- 議会運営委員会委員
- 自民党県連 党紀委員会副委員長
- 政務調査会委員
- 印西市消防団副支団長
- 印西市災害対策協力会顧問
- 印西市商工会顧問
- 印西市観光協会顧問
- 千葉県ラグビー協会会长

## 9月県議会一般質問 印西市特集

4月の統一地方選において、県内一人区最高の18,227票で再選された滝田敏幸県議は、県会随一の論客としてますます期待を集めています。3月の震災後は県内や東北の被災地を精力的に現地調査。防災の専門家として震災復旧

・復興に全力を上げる一方、9月定期会で登壇し、震災で被害を受けた利根川堤防の修復や放射性物質を含むゴミ焼却灰の処分問題等を質問しました。また、事業収束が近い千葉ニュータウンの問題について、県に施策を質しました。

滝田議員 千葉ニュータウンにはUR都市再生機構と県企業庁が株式を保有する千葉ニュータウンセンターが運営する暫定商業施設があるが、その土地の返還を昨年、唐突にURが求めた。

突然の廃止はテナントの死活問題であり、地元住民は日常の買い物に支障をきたすことになる。

そこでどうかがうが、千葉ニュータウン在住の県民に對し、企業庁として責任を持つて暫定商業施設問題の解決に当たるべきと思うがどうか。

そこでの課題となることが喫緊

## 千葉ニュータウン未処分地、376ha

から、先月企業庁として同社に対し、住民に配慮した適切な対応をすることになりました。

滝田議員 この問題の本質は、URの事業上の子会社(株)千葉ニュータウンセンターによる商業施設の杜撰な管理体制にある。

昨年行われた事業仕分けにより、その矛盾が噴き出しました。千葉県企業庁としても当事者であり、最大株主なので責任を持つて対応していただきたい。

千葉ニユータウンを建設すべきと思うがどうか。防災危機管理監防災拠点の候補地として検討すべきと思うがどうか。

滝田議員 未処分地が残る千葉ニュータウンを、県の総合防災拠点の候補地として検討すべきだと思います。

滝田議員 未処分地が残る千葉ニュータウンを、県の総